

# ▲△▲ オーストラリア大陸最高峰 Mt. コジオスコ ▲△▲

(報告) INO

◎山行期日：2020年3月5日～9日

◎メンバー：INO (個人)



激しい風雨の中、コジオスコ最高地点 (2228M) にて

## 日程

- 3/3～4 成田発—ブリスベン—キャンベラ—キャンベラ市内観光—スレドボ着 コジオスコ山麓ホテル泊
- 3/5 ホテル発—リフトでイーグルズ・ネストへ 1930M 着・発—コジオスコ登頂 2228M—イーグルズ・ネストよりリフト—山麓ホテル着・泊
- 3/6 スレドボ発—キャンベラ—シドニー着—世界遺産ブルーマウンテンズ (スリーシスターズ) 展望 ホテル泊
- 3/7 ホテル滞在 ブルーマウンテンズ・ハイキング ホテル泊
- 3/8～9 ホテル発—シドニー着—シドニー市内観光—シドニー発—羽田

本来は一月前に予定されていたが、大きな山火事の影響で登山道が閉鎖され延期された。山火事の被害は相当で樹木の残骸を目の当たりにして悲惨な状況を感じることができた。話によると、コアラは5000匹、小さな虫を合わせると50億もの動物が被害に遭ったとのことであった。山火事の最中、今度は大雨で大洪水となり、山火事は鎮火したものの、新たな被害があったようである。そんな中、登頂の機会が巡ってきた。折しも新型コロナウイルスで世の中が騒然としていたところであり、複雑な心境であった。幸いにも出国、入国ともにすんなりとできた。時期がずれていれば大変なことになったはずである。

さて、もともとオーストラリア大陸には高い山がなく、最高峰と行っても2000M程度であり、七大陸の中でも最もやさしい山である。しかし、昨年キリマンジャロ登頂したこともあり、一度は登ってみたいと思った。天候は日程中恵まれず、登頂当日は最も悪く、風雨ともに強かった。夏の季節であるが寒かった。

やっとのことで登頂を果たすが、立っていることができないぐらいの風と、土砂降りの雨が打ち付け、早々に下山した。もちろん展望は全くきかなかった。雨のせいで途中体が相当冷えてきていた。高度があまりなかったことが幸いした。登頂の達成感だけが残った。

### ☆3/3~4 成田発—ブリスベン—キャンベラ—キャンベラ市内観光—スレド泊

#### コジオスコ山麓ホテル泊



前泊のホテル



スーツケース専用の荷車

カンタス航空で成田を経ち、ブリスベン着。国内線で乗り継いで、オーストラリアの首都・キャンベラへ。午後、専用車で国会議事堂を臨むマウントエインズリー展望台へ移動、あいにくの雨模様で視界はゼロ。さらに専用車で3時間スレドポ(1380M)へ。コジオスコ山麓ホテル泊。時差2時間。使用した専用車にはスーツケース専用の荷車が着いていて驚いた。こちらでは普通のようなのだ。

気候は夏ではあるが、雨模様であるためか少し寒く感じる。夕食は肉、ポテト、卵等の取り合わせ、デザート、オーストラリアワイン、コーヒー。ワインが特別おいしい。個室で夜はぐっすり就寝。



### ☆3/5 ホテル発—リフトでイーグルズ・ネストへ 1930M 着・発—コジオスコ 登頂 2228M— イーグルズ・ネストよりリフト—山麓ホテル着・泊

雨模様。徒歩でリフト乗り場へ。しかし風が強く、リフトは稼働しない。使わないと5時間は往復で余計にかかるが、ここまで来たら止めるわけにいかず歩くことに決めて出発する。歩き出してまもなく声がかかり運行すること、運良くリフトに乗ることができた。イーグルズ・ネスト 1930M へ。リフトを降りると、ものすごい風と、土砂降りであった。リフトより2.5時間。風で押し戻されながら雨の中を登る。登山道は植生保護のためにしっかりと整備されたなだらかなトレイルをたどり、やっとのことで山頂に立つ。頂上では風雨が強く、立つのもやっとの状況で写真を撮り早々に下山を開始する。登山道に戻りながら、周りの様子を雨の弱まった合間に写真におさめる。霧が切れると、登山時には気づかなかった風景が現れた。川のせせらぎやかわいい花々の発見。しかし体が雨のために寒くなりはじめた。風がもっと強くなればさらに体温が下がり、耐えられなくなるのではとやや不安になった。また風のためにリフトが稼働してなければ下りの2時間近くを歩かなければならない。しかし運良くリフトが動いていた。助かったという思いでリフトに乗り込む。なんとか下山し、ホテルにたどり着く。



雨に濡れたリフト



整備された登山道



頂上付近



登山道から



**☆3/6 スレドボ発—キャンベラ着発—シドニー着発—世界遺産・国立公園ブルーマウンテンズ  
(奇岩スリーシスターズ・ブルーマウンテンズ展望)—ホテル泊**

朝から雨模様。専用車でキャンベラへ。午後、キャンベラ発、国内線でシドニーへ。着後、専用車で世界遺産・ブルーマウンテンズ国立公園へ。エコーポイントから奇岩スリーシスターズと雄大なブルーマウンテンズを展望。その後専用車でブルーマウンテンズ国立公園周辺のホテルへ。



スリーシスターズ



国立公園

### ☆3/7 ホテル発—ブルーマウンテンズ国立公園ハイキングルーラーホテル泊

専用車で登山口へ。午前、圧倒的なスケールの溪谷、ブルーマウンテンズに分け入り、木生シダの育つ深い森や断崖にかかる滝を眺めながら清涼感溢れるハイキングを満喫。しかし、これまでの大火の痛々しい痕にも出会う。午後愛らしい町・ルーラを散策。その後、専用車でホテルに戻る。



大火の爪痕



### ☆3/8~9 ホテル発—シドニー着—市内観光—シドニー発—羽田着

雨模様。午前、専用車でシドニーへ。午後、世界遺産・オペラハウスやハーバーブリッジを見学。夕刻、ダイナークルーズを楽しむ。その後、専用車でシドニー空港へ。夜、シドニー発、東京へ。(終)



(了)